

10月16日(日)に国立競技場にて開催予定のTOKYO2020 1周年記念イベント
「Thank you Tokyo! Festival and Ceremony」
「セレモニー」の出演アスリートおよび種目が決定

オリンピックアスリートとして陸上競技の北口榛花、田中希実、橋岡優輝、戸邊直人、
パリ2024で新しく採用される「ブレイキン」アスリートとしてRAM、SHIGEKIXらが出演、
7人制ラグビー 日本代表 VS フィジー代表戦も決定!

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下、TOKYO2020)開催1周年を記念して、2022年10月16日(日)に国立競技場で開催される、「Thank you Tokyo! Festival and Ceremony」の「セレモニー」に8名の日本人選手の出演が決定いたしました。あわせて、7人制ラグビーの代表戦や、ここでしか見ることのできないオリンピックによるスポーツデモンストレーションの実施も予定しています。

なお、セレモニー参加受付は抽選式で、以下サイトより、9月23日(金)23:59まで応募を受け付けています。(お申込みサイト URL: <https://tixplus.jp/feature/thankyoutokyo/>)



「Thank you Tokyo! Festival and Ceremony」の「セレモニー」に出演する日本人アスリートとして、陸上女子やり投の北口榛花選手、女子1500mの田中希実選手、男子走幅跳の橋岡優輝選手、男子走高跳の戸邊直人選手が決定いたしました。また、パリ2024新競技で、DJの音楽に合わせて対戦形式で交互に踊りを披露し技術や表現力などを競うダンススポーツ「ブレイキン」のSHIGEKIX(半井重幸選手)、RAM(河合来夢選手)、AYUMI(福島あゆみ選手)、AMI(湯浅亜実選手)の出演も予定しています。

外国人選手としては、先日より参加が決定していた米国のモリー・セイデル選手(女子マラソン)、米国のシドニー・マクラフリン選手(女子400mハードルおよび4×400mリレー)、インドのニーラジ・チョプラ選手(男子やり投)に加え、陸上男子マラソンベルギー代表のバシル・アブディ選手、女子400mハードルスイス代表のレア・スプルンガー選手などの出演も決定いたしました。

【選手プロフィール詳細】

■日本人選手

・北口榛花 | 陸上 女子やり投

TOKYO2020 で 57 年ぶりに日本選手として陸上 女子やり投決勝進出。
2022 年 7 月にアメリカで行われた世界陸上競技選手権、銅メダリスト

・田中希実 | 陸上 女子 1500m

TOKYO2020 で日本人選手として初めて決勝に進み 3 分 59 秒 95 のタイムを記録（準決勝では日本記録となる 3 分 59 秒 19）、8 位入賞

・橋岡優輝 | 陸上 男子走幅跳

TOKYO2020 で 6 位入賞（8m10）。日本勢としてロサンゼルス 1984 の白井淳一以来の入賞を果たす

・戸邊直人 | 陸上 男子走高跳

陸上 男子走高跳日本記録保持者（2m35）。TOKYO2020 では日本人選手として 49 年ぶりに決勝進出

・SHIGEKIX（半井重幸） | ブレイキン

ブエノスアイレス 2018 ユースオリンピックブレイキン銅メダリスト

・RAM（河合来夢） | ブレイキン

ブエノスアイレス 2018 ユースオリンピックブレイキン金メダリスト

・AYUMI（福島あゆみ） | ブレイキン

2021 年 12 月にフランスにて行われた世界ブレイキン選手権 2021 金メダリスト

・AMI（湯浅亜実） | ブレイキン

2022 年 7 月にアメリカで開催されたワールドゲームズ 2022 金メダリスト

・7人制ラグビー男子 日本代表

TOKYO2020 7人制ラグビー出場

・7人制ラグビー女子 日本代表

TOKYO2020 7人制ラグビー出場

■外国人選手

・モリー・セイデル（米国） | 女子マラソン

初マラソンから1年半でTOKYO2020銅メダリスト

・シドニー・マクラフリン（米国） | 女子400mハードル・4×400mリレー

TOKYO2020女子400mハードルおよび4×400mリレー金メダリスト、女子400mハードル世界記録保持者

・ニーラジ・チョプラ（インド） | 男子やり投

TOKYO2020男子やり投金メダリスト、インド初の陸上オリンピックメダリスト

・バシル・アブディ（ベルギー） | 男子マラソン

TOKYO2020男子マラソン銅メダリスト

・ニコラ・マクダーモット（オーストラリア） | 女子走高跳

TOKYO2020女子走高跳銀メダリスト

・アレッサンドラ・コルテシア（イタリア） | ブレイキン

ブエノスアイレス2018ユースオリンピックブレイキン混合団体銀メダリスト

・エマ・ミサック（カナダ） | ブレイキン

ブエノスアイレス2018ユースオリンピック女子ブレイキン銀メダリスト

・レア・スプルンガー（スイス） | 女子400mハードル

TOKYO2020女子400mハードル出場、3大会連続オリンピック出場

・エリザ・ヘメルレ（オーストリア） | 女子体操

TOKYO2020女子体操競技出場

・7人制ラグビー男子フィジー代表

TOKYO20207人制ラグビー金メダル

・7人制ラグビー女子フィジー代表

TOKYO20207人制ラグビー銅メダル

【Thank you Tokyo! Festival and Ceremony 開催背景】

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で史上初めて1年延期され、無観客開催となったTOKYO2020。パンデミックによる課題や制約があった中でもアスリート、コーチ、ボランティアスタッフ、そして国内外で応援する様々な人々の力によって、スポーツを通して日本のみならず世界中が一つになりました。

TOKYO2020開催後1年の節目で、アスリートが残した数々の功績を称え、関わった全ての方に敬意を表し再びスポーツの力を分かち合う「Thank you Tokyo! Festival and Ceremony」が2022年10月16日（日）、国立競技場にて開催されます。

「Thank you Tokyo! Festival and Ceremony」は「フェスティバル」と「セレモニー」の2部構成で行われます。「フェスティバル」では、世界トップレベルのアスリートによるライブデモンストレーションや写真撮影会、来場者によるスポーツ体験、TOKYO2020のメダルや表彰台の展示等が行われる予定です。大会から1年経った今も根強い人気を誇る大会マスコットのミライトワとソメイティも一緒に楽しめます。「セレモニー」では、TOKYO2020で行われた競技のオリンピックによるスペシャルパフォーマンスを通じて、参加者はオリンピックの凄さを間近で体感できます。

（お申込みサイト URL：<https://tixplus.jp/feature/thankyoutokyo/>）

【Thank you Tokyo! Festival and Ceremony 開催概要】

名称：Thank you Tokyo! Festival and Ceremony

日時：2022年10月16日（日）

- フェスティバル（国立競技場外構部）9:00～16:00 ※事前申込み不要

- セレモニー（国立競技場内）16:00～18:30（開場 15:00／閉会 18:30 予定）※要事前申込み（抽選）

場所：国立競技場（東京都 新宿区 霞ヶ丘町 10-1）

※参加料は、フェスティバルとセレモニーどちらも無料です

<国際オリンピック委員会(IOC)について>

国際オリンピック委員会は、非営利、民事、非政府な組織であり、国際スポーツを通じてより良い世界を築くことにコミットしているボランティアで構成された団体です。収入の90%以上を広範なスポーツ関連事業に分配しており、毎日420万ドル相当が世界中のあらゆるアスリートやスポーツ組織を支援するために使われています。